

アンケート調査の実施内容

1 調査の内容

障害種別や年齢構成の調査分析については、各種障がい者手帳所有者を対象として行い、障がい者（児）等の生活実態、学校教育や療育、障害福祉サービスの利用などに関する意識及び意向調査を行う。

なお、施設入所者については、国から地域移行者数や入所者の削減数などに関する第7期計画の数値目標となる数値と考え方が示されていることから、調査の対象者から除く。

2 調査の対象者

各種障がい者手帳所有者（身体障害者1,938人、知的障害者747人、精神障害者414人、計3,099人（重複あり））を調査対象の範囲として、居住地区について均一になるよう、施設入所者を除く居宅及びグループホーム等の入居者の中から1,500人（約48%）を無作為に抽出して調査を行う。

3 実施方法及び調査期間

郵送により上記対象者に調査票を送付し、9月中を目途に回答期日として同封する返信用封筒により郵送で提出していただく。

4 アンケート調査票について

国から示されているアンケートのひな型を基に調査項目の追加、修正等を行い、また対象者への見やすさなどを考慮して作成する。

【調査項目】

- | | | |
|-------------|-------------|------------------|
| (1) 基本状況 | (2) 障がいの状況 | (3) 住まいや暮らし |
| (4) 日中活動や就労 | (5) 相談相手 | (6) 障害福祉サービス等の利用 |
| (7) 権利擁護 | (8) 災害時の避難等 | (9) 障害福祉施策等 |